

榛沢小学校

体力アップタイム



# ふかや

市議会だより 第97号



榛沢小学校

## 12月定例会号 目次

12月定例会の概要	2
一般質問	6
委員会報告	16

平成20年2月1日発行

発行 深谷市議会

編集 ふかや市議会だより編集委員会

開会中は、議会テレビ中継を市役所本庁舎1階市民ホールでご覧いただけます。

# あすひしょう 夢を育み 明日に飛翔する 笑顔都市 ふかや を目指して

## 深谷市総合振興計画基本構想 可決



平成19年深谷市議会第4回定例会は、11月30日から12月20日までの21日間の日程で開かれました。

条例の制定1件、条例の一部改正5件、補正予算9件、諮問1件、そのほか2件の18議案が市長から提出され、また、議員提出議案4件、第3回定例会において継続審査となった請願1件を含む市民からの請願2件が審議されました。

これらの議案についての審査結果は、5ページの表のとおりですが、ここでは主な質疑の要点を報告します。

12月の定例会では、こんな質疑がありました

### 議案質疑

#### 議案第86号 深谷市総合振興計画基本構想を定めることについて

この議案は、長期的な展望に立った総合的に計画的なまちづくりを進めるため、本市の将来あるべき姿とまちづくりの方向を明らかにすることにも、その実現に向けた基本的な施策を定めるものです。

**問** 計画案に対する意見が市民から11名54件あったとのことだが、この数についてどう考えているのか。

**答** 計画案を市役所、総合支所等に備えるとともにホームページ上にも公開し、市民の方から広く意見を募集しましたが、結果として11名54件というところで若干少なかったのではないかと感じております。しかしながら、お寄せいただいた意見には貴重な意見もあり、計画をつくる際、十分反映させていただきました。

**問** 農産物の自由化による競争の激化等、農業は極めて厳しい環境にあり、その対策として意欲と能力を備えた企業経営者を育成することが急務とあるが、具体的な対策はどのようなことを考えているのか。

**答** 認定農業者の育成や集落営農の推進などを支援してまいりたいと考えております。

**問** 洪沢栄一翁の顕彰について目に見える計画といえ、顕彰協力員数を平成24年度までに14人から34人に増やすというものだけが、物足りないのではないのか。

**答** 事務を進めていく上での一つの物差しであり、この指

数がすべてではありません。今後、顕彰事業を各方面と協力しながら幅広く手がけてまいりたいと考えております。

**問** ごみの発生抑制とリサイクルの推進ということで資源化率を平成24年度までに2%増やすとうたっているが、目標が低すぎるのではないのか。

**答** 目標値を上回る成果が出せるよう努力いたしますが、市民の方々等の協力も必要であり、当面、この目標値に向けて施策を展開してまいりたいと考えております。

#### 議案第88号 平成19年度深谷市一般会計補正予算(第2号)

この議案は、予算現額に歳入歳出それぞれ3775万6千円を追加し、予算総額を歳入歳出それぞれ427億3636万円とするものです。

**問** 遊休農地対策として遊休農地関連のホームページ作成委託等に係る経費が計上されているが、ホームページの内容

**答** 現在、市内には遊休農地が約135haあります。これらの耕作者に対し、耕作地の

を購入するようだが、購入先は決まっているのか。

**答** 数社のメーカーからデモンストラクション等を実施し、現場で使う教師等の意見も聞

売買や貸し出しについてアンケート調査を実施し、その結果を公開するというものです。

**問** 今回全小中学校にAED

を購入するようだが、購入先は決まっているのか。

**答** 数社のメーカーからデモンストラクション等を実施し、現場で使う教師等の意見も聞

き購入してまいりたいと考えております。

#### 議案第96号 深谷市後期高齢者医療に関する条例

この議案は、高齢者の医療の確保に関する法律の施行により平成20年4月1日から現在の老人保健制度が廃止され、新たに独立した医療制度として後期高齢者医療制度が実施されることに伴い、必要な事項を定めるものです。

**問** 平成20年4月より75歳以上の方は、後期高齢者医療制度に加入することになるが、どんなに所得が少なくても保険料を支払わなければならないのか。

**答** そのとおりです。低所得である被保険者に対しては、均等割額の7割、5割、2割の軽減措置があります。

**問** 社会保険の扶養家族になっ

**答** 平成20年4月1日時点で

**答** ご指摘のとおりです。

#### ◆◆人事案件◆◆

##### ■人権擁護委員候補者に

- 久保 美登氏
- 吉澤 正則氏
- 鈴木 保秀氏
- 新井 和子氏
- 人権擁護委員久保美登氏、

##### ■埼玉県都市競艇組合議会

- 吉澤正則氏、鈴木保秀氏及び新井和子氏の任期が平成20年3月31日満了となります。このため、引き続き同氏を推薦することについて市長から意見を求められ、審議の結果、異議のない旨回答いたしました。
- 深谷市議会選出の埼玉県都市競艇組合議会議員倉上由朗氏の任期が平成19年12月31日に満了となったため、選挙の結果、倉上由朗氏が同組合議会議員に再選されました。

「議案あれこれ」議案について開かれるの?」...市議会には3月、6月、9月、12月に開催される定例会と必要に応じて開かれる臨時会があります。



# 意見書

12月定例会最終日に、議員提出議案として次の意見書が提出され、審議の結果、原案どおり可決されました。以下、内容を要約し掲載します。

## 高齢者の医療負担増と後期高齢者医療制度の中止・撤回を求める意見書

平成20年4月より75歳以上の高齢者を対象とした後期高齢者医療制度が実施されようとしている。同制度は、これまで負担のなかつた扶養家族を含め、75歳以上のすべての高齢者から保険料を徴収することや月額1万5千円以上の年金受給者は年金から保険料を天引きするなど、高齢者の老後を脅かす数々の問題を含んでいる。さらに70歳から74歳までの方の窓口負担を現行の1割から2割（現役並み所得者は3割）に引き上げる負担増も予定されている。多く

の病気を抱えている高齢者をひとまとめにした別建ての医療制度は、世界に例を見ないものであり、後期高齢者医療制度の実施は、高齢者をはじめ国民を医療から遠ざけるばかりでなく、老後の生活を脅かすものであり到底認めることはできない。よって国並びに政府関係機関においては、以下の事項の実現を図られるよう強く要望する。

①新たな後期高齢者医療制度は、中止・撤回すること。  
②70歳から74歳の高齢者の窓口負担増は行わないこと。  
③医療に伴う国の予算を増額し、高齢者をはじめ国民が安心して医療を受けられるよう努めること。

**悪質商法を助長するクレジットの被害を防止するため、割賦販売法の抜本的改正を求める意見書**

クレジット契約は、代金後払いで商品が購入できるため広く普及している一方で、強引・悪質な販売方法と結びつくと高額かつ深刻な被害を引



## 請願の審査結果

請願第1号

深谷市に在住する外国人学校・民族学校の児童生徒の教育の機会を制度的に保障するための教育助成に関する請願

深谷市上野台278-3 石田 貞 ほか3名 (採択)

請願第4号

悪質商法を助長するクレジットの被害を防止するため、割賦販売法の抜本的改正を求める意見書を政府等に提出することを求める請願

さいたま市浦和区高砂 3-16-58 埼玉司法書士会会長 藤縄 雅啓 ほか1名 (採択)

## 請願はこんな方法で...

- ①請願の件名（〇〇に関する請願）
- ②要旨・理由（内容は簡潔明瞭に。）
- ③請願者の住所、氏名及び押印（多人数で請願する場合は、必ず代表者を決めてください。）
- ④請願は、地方自治法の規定により、1名以上の議員の紹介が必要です。紹介

議員の署名または記名押印を受けてください。なお、紹介議員は、原則として当該請願を担当する委員会以外の委員にお願いしてください。  
⑤請願の提出は、事務処理の都合上、定例会の開会3日前までに提出してください。詳しくは議会事務局へ。



請願を市議会へ提出する場合は、次の要領で作成し、議会事務局へ提出してください。

## 議員定数条例を可決

議員定数6減

12月定例会最終日に、10名の議員の連名で、議員提出議案として議員定数を現行の34名から6名減らし28名とする条例案が提出され、審議の結果、起立多数により可決されました。この条例は、次の一般選挙から施行されます。

こんな議論がありました。

**問** 定数を減らす目的は、議員自ら率先して行財政改革を進めるという態度を示すため、その一つの方策として、定数を減らし、歳費を削減するものであります。

**答** 削減以外にも方法はいくらでもあります。市民の中から議員が多すぎるという声があるとすれば、それは議員が市民の期待にこたえた議会活動を行っていないということである。この問題をそのままにした今回の削減には反対である。

## 12月定例会 議案等の審査結果一覧表

（【 】内は付託委員会）

◆条例の制定・・・原案可決	議案93	平成19年度深谷市下水道事業会計補正予算（第1号）	【建設】
議案96	深谷市後期高齢者医療に関する条例	【市民環境産業】	
◆条例の一部改正・・・原案可決	議案94	平成19年度深谷市水道事業会計補正予算（第1号）	【建設】
議案82	深谷市営住宅管理条例の一部を改正する条例	【市民環境産業】	
議案83	深谷市子ども医療費支給に関する条例の一部を改正する条例	【福祉文教】	
議案84	深谷市予防接種健康被害調査委員会条例の一部を改正する条例	【福祉文教】	
議案85	深谷市生涯学習センター条例の一部を改正する条例	【福祉文教】	
議案95	深谷市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例		
◆補正予算・・・原案可決	議案88	平成19年度深谷市一般会計補正予算（第2号）	【全】
議案89	平成19年度深谷市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	【市民環境産業】	
議案90	平成19年度深谷市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）	【建設】	
議案91	平成19年度深谷市国済寺土地区画整理事業特別会計補正予算（第2号）	【建設】	
議案92	平成19年度深谷市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）	【建設】	
◆諮問・・・却下すべき旨答申	諮問1	使用料の徴収に関する処分の変更申立てについて	
◆そのほか・・・原案可決	議案86	深谷市総合振興計画基本構想を定めることについて	【全】
議案87	深谷市国土利用計画を定めることについて		【全】
◆請願	※請願第1号・第4号の審査結果は、4ページを参照ください。		
◆議員提出議案・・・原案可決	議案第6	深谷市議会の議員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	
議案第7	深谷市議会議員定数条例		
議案第8	高齢者の医療負担増と後期高齢者医療制度の中止・撤回を求める意見書		
議案第9	悪質商法を助長するクレジットの被害を防止するため、割賦販売法の抜本的改正を求める意見書		

## 平成19年第4回定例会 (12月) 日程

11月30日(金)	本会議、会期の決定・諸報告 議案の上程・議案説明 議案の一部（即決分）の質疑・討論・採決 議員提出議案の上程・質疑・討論・採決
12月1日(土)	
2日(日)	
3日(月)	休会
4日(火)	休会
5日(水)	本会議、議案質疑・委員会付託等
6日(木)	休会
7日(金)	建設委員会
8日(土)	
9日(日)	
10日(月)	総務委員会
11日(火)	市民環境産業委員会
12日(水)	福祉文教委員会
13日(木)	休会
14日(金)	本会議、一般質問
15日(土)	
16日(日)	
17日(月)	本会議、一般質問
18日(火)	本会議、一般質問
19日(水)	休会
20日(木)	本会議、委員長報告・質疑・討論・採決 追加議案の上程・説明・質疑・討論・採決 議員追加提出議案の上程・説明・質疑・討論・採決等



## 深谷市田中廃棄物で埋められた分譲住宅、市の対応は

ながた かつひこ  
永田 勝彦

**問** 廃棄物投棄土地上に建売住宅5棟が販売中である。市の考え方は。  
**答** 不法投棄に対する法整備も整い、今後は市民の監視等協力をいただき防止に努めます。

**問** 深谷市荒川台風9号による大被害、今後の対策は。  
**答** 荒川上流改修促進期成同盟会を通し護岸実施に向け強力に陳情活動を推進します。

**問** 深谷市長在家私立幼稚園南道路未舗装の至急対応。  
**答** 緊急性・重要性を考慮し検討いたします。

**問** 深谷市一級河川荒川への鮭の稚魚の放流を望む。  
**答** 自然生態系を壊す恐れがあり、今のところ予定はありません。

**問** 深谷市立川本中学校運動場は台風9号の被害により流失、恒久的な設置を望む。  
**答** 隣接土地も含め、用地取得が困難です。現在の運動場を整備いたします。



川本中学校運動場

**問** 深谷市畠山で催される、「重忠まつり」担当部署は。  
**答** 「重忠まつり」関係団体と調整を図り産業振興部商工振興課が担当いたします。

**問** 深谷市中及び長在家保育園2園の統廃合の進捗状況について聞きたい。  
**答** 公平・中立的なおかつ地元の方々に理解を得られるような選定に努めます。いましばらく時間をいただきたいと思えます。

## 環境問題の教育について

しみず けんいち  
清水 健一

**問** 環境教育で、子どもから社会を変えていく、地球温暖化問題は、今の子どもたちが生涯、戦い続けなければならぬ問題であるが、現在の取り組み状況を聞きたい。  
**答** 環境教育は各学年に合わせ授業を中心に行っていますが、休み時間や教室を離れる時など照明をこまめに消すなど、環境に優しいエネルギーの活用なども教えています。

**問** 特に、小前田地区は公共下水道の整備も遅れ、合併前から排水路は問題になっているが、今後の整備状況、整備計画を聞きたい。  
**答** 現地調査を実施して公共下水道全体計画を検討し財政状況を見ながら整備検討している。

**問** 昭和57年にはじめて荒川にハクチョウが飛来してから次第に数が増え、今では毎年ハクチョウが約250羽、カモが約5千羽になっている。市として陽性検査を国や県に要請したのか。  
**答** 市として要請したことはありません。今後市としては、鳥インフルエンザやBSEの発生を未然に防ぐ対策の強化や検査の要請を国や県に働きかけてまいります。

## 深谷市の農業危機管理体制について

なかだ みのもる  
仲田 稔

**問** 合併後市内面積が約2倍になり138km<sup>2</sup>となった。農業産出額357億円で埼玉県全体の農業産出額の18%を占めている。米麦が16億円、野菜が180億円、花卉が53億円、畜産が105億円となっている。現在市内の牛、豚、鶏の頭羽数は。  
**答** 深谷市畜産飼養状況は、牛1万2658頭、豚3万9717頭、鶏187万901羽飼養されております。

**問** 鳥インフルエンザ、牛海綿状脳症(BSE)、豚コレラ等が市内で発生を想定した対策会議等開催したことがあるか。  
**答** 鳥インフルエンザ対策会議は平成16年3月に開催し、緊急時の対応方針等について協議をしました。次に牛(BSE)



岡中央地区雨水幹線吐口

まいります。それまでの間は市民の皆様の協力を得ながら排水路に堆積した土砂のしゅんせつ等維持管理を行ってまいります。  
**問** 市民の皆様により便を感じていただき、一人でも多くの方に利用していただくために、年間フリーパスや割引券システム等、検討しているか。また、通勤や通学に配慮した快速等は検討しているか。  
**答** 検討の結果、フリーパスは不正乗車防止の観点から導入が困難であります。運行形態に関しては武川駅から深谷駅までシャトル便を朝夕1便ずつ走らせるほか、針ヶ谷や本郷地域からも深谷駅に乗り入れる便も計画しております。

## 岡部地区市街化区域の雨水対策について

こもり ひてお  
小森 秀夫

**問** 岡部市街化区域内の今までの取り組みは。  
**答** 平成8年度に岡中央土地画整理事業内を中心とする約50haについての下水道事業認可を取得し、平成11年度に工事着手いたしました。雨水管整備の実施状況につきましては、岡中央土地画整理事業区域32haの雨水を排水させるために県道新野岡部停車場線から約580mの雨水幹線に向かって約580mの雨水幹線の整備を計画し、平成14年度までの4カ年で雨水幹線工事を完了いたしました。

**問** 普濟寺地区の雨水整備は。現状におきましては、国道17号を横断する既設の暗渠(かんきょ)を通じて、生活雑排水及び雨水が南から北へ流下している状況であります。暗渠埋設設当時から



## 大学不認可の責任は！

よしおか のぶひこ  
吉岡 信彦

**問** 全国で新設の大学が認可にならないのは、日本広しといえども過去に数件しかないそうだが、少子化による大学冬の時代に、6億8500万円もの補助と、年額9000万円の地代が入る土地を30年間タダで貸して、議会承認も後回しにするほど急いで誘致に走った。昨年8月には、議会で大坪会本部を訪ねようとしたら断られ、不信を募らせていた矢先にこんな騒ぎだ。18年8月からの文科省との折衝時間は十分あったはずだが、大坪会は事前折衝もできなかったのか。もしも認可にならなかつたならば大問題だが、市長は責任をどう取るのか？  
**答** 責任、責任と吉岡議員のようにいつも責任を取る腹が

荒川白鳥飛来地



一般質問の記事は質問者本人が執筆したものを編集し、掲載しております。





## 5歳児健診導入と病後児保育への取り組みは？

なかにや ひさ子  
中矢 寿子

**問** 近年増加している発達障害児対策として、早期発見・早期療育は基本である。早期発見で多くの子どもたちを救うためにも、5歳児健診を実施すべきと思う。また、告知・相談支援体制について聞きたい。

**答** 発達障害に対して、5歳児健診は有効と思いますが、本市において、体制的な問題もあり、現時点での導入は考えておりません。今後、県の取り組みや、先進地の実施成果に着目し、研究してまいります。また、健診で障害が発見されたあとの、相談支援体制は整っていると考えます。

**問** 病後児保育サービス充実の現況と、日赤病院内の保育施設利用に対する働きかけをすべきと考えるがどうなのか。

**答** 病後児保育は、共働き家庭の子育てと、仕事の両立を支援する上で、重要な保育サービスと認識し、先進地視察や調査を行ってまいりました。もし今後、日赤病院から実施の意向が示された場合、検討してまいりたいと思います。

## 住民基本台帳カード交付状況と周知方法は？

**問** カード交付数は、平成15年の開始時から19年11月末日で1044枚。周知方法は、市ホームページや広報ふかやPR記事を掲載し、公共施設等にポスター掲示してまいりました。今後も機会をとらえ、周知を図ってまいります。

**問** 市独自の利用価値付加についての考えは？

**答** システム構築に費用が掛かり、効果が見られないため現在は考えておりません。



住民基本台帳カード

## 農村部の側溝のふたについて

ばば馬 しいる茂

**問** 台風や大雨の時に道路の雨水が畑に入ってしまった、湿害を受け、作物に大きな被害を受けた農家もかなりある。何らかの対策をとってもらえないか。



道路側溝

**答** 側溝のふたについては、各自治会からの要望に基づいて、現地調査を行い対応しています。大雨時の対応策といえます。大雨時の対応策といえます。部分的にグレーチング等の設置が考えられます。現在ふたがしてある場所についても、要望があります。

たら現地調査をいたしまして、グレーチングがいいのか、他の何らかの方法はないのか考えていきたいと思っております。

## 結婚推進事業について

かとうとし  
加藤 利江

**問** 市内各企業と連携し、結婚推進連絡協議会を立ち上げ、官民一体となって結婚を推進したらどうか。

**答** 現状における結婚相談所設置事業につきましては、JAふかやに限定して実施していることから、今後はJA岡部、JA榛沢、JA花園にも拡大できないか農業後継者対策協議会に要請してまいりたいと考えております。また、「市内各企業と連携し、結婚推進連絡協議会を立ち上げ、官民一体となって結婚を推進したらどうか」につきましては、商工会議所や商工会、企業団体等の意見をお伺いし、協議会の設立が必要かどうか今後立ち上げる方向で研究してまいりたいと存じます。

## 東都医療大学認可申請取り下げの影響は

いしかわ かつまさ  
石川 克正

**問** もう一度青年の家のような男女が自然に知り合える機会を作ったらいと思うが。

**答** 協議会の設立について研究してまいる所存でありますので、現時点では、市で青年の家のような男女が自然に知り合える機会を作る考えはございません。

**問** 市民に向けての説明は。広報ふかや1月号で掲載します。

**問** 申請にあたっては準備不足とのことだが、来年の大学開校の目的はあるのか。

**答** 準備委員会では取り下げの判断となった3点(教授選任・研究室の設計・実習病院先の選定)については時間があれば解決できる問題であるとし、開校に向けて委員長の強い決意もあるため、市としても開校を信じております。

**問** 大学設立準備委員会と取り交わした基本合意書に限らず、協定書のような契約を新たに交わしていく必要があるのではないか。

**答** 総合振興計画でうたわれているとおり、大学との交流・連携については進めてまいります。

**問** 大学誘致に関して、市としてのメリットは経済効果に限らず様々である。市民に向けた講座の公開や、入学定員に対する深谷市枠をはじめ、地域医療にすでに貢献している大里看護専門学校の存続等、深谷市のメリットを約束していかなければならないが。

**答** 基本合意書に基づいて、準備委員会とも協議をしてまいります。

## 教育・福祉交流拠点の建設に向けて！

よしだこうたろう  
吉田 幸太郎

**問** ボランティアや教育関係者等施設を利用する立場の人たちの意見や要望は、どう反映させるつもりか。

**答** 今年度中に、社会福祉協議会・ボランティア団体・主任児童委員・教育委員会関係者等から成る「交流センター建設検討委員会」を設置いたします。

**問** 教育と福祉の連携とはどのような方法を考えて取り組んでいくのか。

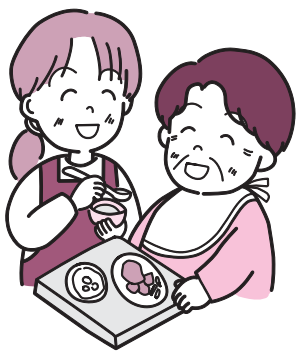
**答** 主任児童委員・福祉健康部各課・教育研究所・社会福祉協議会との連携が考えられます。相談や支援が必要なお子さんには、この福祉交流センターを通じて情報の共有化を図り、教育と福祉各関係機関が連携して迅速な対応を行っていききたいと考えております。

**問** ボランティア情報発信システムとネットワークづくりの考え方は。

**答** ボランティアが自由に情報交換できる専用スペースを確保し、ボランティアコーディネーターが中心となって団体相互の連携やネットワークづくりを支援いたします。

**問** 交流センター建設工事費予算額と資金内訳は。

**答** 工事費総額を6億円程度と見込み、財源は合併特例債の充当を考えております。



**問** 笑いと健康セミナーを行っているが、来年度も継続した方がよいと思うが！

**答** 平成19年度事業で「笑いと健康」講演会を年6回計画いたしました。市民の反響もよく、アンケートでも継続の要望が多く寄せられておりますので、来年度も引き続き実施できるように検討しております。

**問** 笑いと健康セミナーを行っているが、来年度も継続した方がよいと思うが！

**答** 平成19年度事業で「笑いと健康」講演会を年6回計画いたしました。市民の反響もよく、アンケートでも継続の要望が多く寄せられておりますので、来年度も引き続き実施できるように検討しております。

**問** 本庁舎の耐震診断結果は。Is値で0・253という診断結果が出ております。

**答** Is値で0・253という診断結果が出ております。

**問** 本庁舎の耐震診断結果は。Is値で0・253という診断結果が出ております。

**答** Is値で0・253という診断結果が出ております。

**問** 「スヌーズレン」療法のための部屋・設備を設置する考えはあるのか。

**答** 専門家の指導を仰ぎ必要であれば検討したいと考えております。

「議案あれこれ」一般質問へのご案内... 議案質疑とは別に議員が市の行政全般について質問できるものです。12月定例会では25人の議員が質問をしました。



# 市民の声を市政に

# 一般質問

## 身体障害児童・生徒の学業支援の推進について

しばさき 柴崎  
しげお 重雄

**問** 深谷市では子どもたちが安心して学べる教育環境づくりに取り組んでいる。歩行困難の重度障害のある児童・生徒が「普通の学校で学びたい」という希望をもっているが、就学できる通常学校がないのが現状である。今後、校舎や体育館の耐震化だけでなく車イスを使って移動可能なエレベーターを設置した拠点校を考える必要がある。すべての子どもたちの就学を実現できる教育施設設備等の充実に向けての考えを聞きたい。

**答** 学校生活において健常者児童・生徒と障害のある児童・生徒の助け合いは重要な教育活動です。また、特別支援補助員等の学校生活介助も行っています。エレベーター設置は、校舎新築・改築の際検討してまいります。拠点校につ

いては保護者の地元校への要望が強く設置の考えはありません。

**問** 突然の心臓発作で一刻を争う事態に救急車到着までの救命措置が非常に重要となる。多くの人々が集まる公民館や学校などの公共施設での救命措置の普及の状況と今後の推進について聞きたい。

**答** 現在のAED設置状況は保健センター・消防本部・市役所本庁舎・総合体育館・市民文化会館などに合計16台あります。12月定例会の補正予算によりまして小学校19校、中学校10校への設置を予定しております。今後の推進の予定ですが、公民館など多くの市民が立ち寄りやすい施設への設置に向けた体制整備等を考慮しながら検討してまいります。



AED

## 深谷市の更なる発展に向け

たしま 田嶋  
ひとし 均

**入札制度に対する姿勢は**

**問** 市長は、就任直後より入札制度改革に取り組んできたが、市の制度改革の必然性・必要性と今後の方向性は。

**答** 公共事業における入札制度改革の必要性は、県会議員の時から強く感じておりました。市長として、談合防止や競争性の確保などの観点から、指名入札を制限付一般競争入札へ、設計額の公表・低入札調査価格の導入等の制度改革を断行してきました。その結果、就任前の落札率の平均92%が84%となり、血税の有効な活用が実現しました。厳しい財政運営の中、地元業者育成とともに納税者である市民の皆様が納得できる制度を今後とも推し進めてまいります。

## 企業誘致と雇用対策について

おがわしんいちろう 小川真一郎

**問** 春日丘工業団地の未操業用地の今後の企業誘致対策について対応を聞きたい。

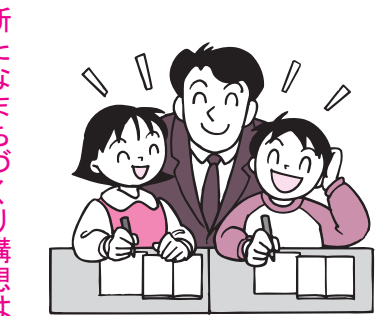
**答** 本社訪問や担当部署へ操業あるいは、他社への譲渡や賃貸による有効活用の働きかけを行ってまいります。



春日丘工業団地

**問** 春日丘工業団地に進出予定の菊池プレス工業の地元雇用の働きかけについて聞きたい。

**答** 地元雇用は50〜100名程度と伺っております。採用



**新たなまちづくり構想は**

**問** 「教育立市深谷」が総合振興計画に明記されていないが、教育立市に向けてどのような取り組みをしていくのか。

**答** 振興計画の底流には、深谷市を教育立市にしたいという強い意志が貫かれています。教育委員会は、様々な法律や国・県の指導・助言に拘束されていますが、市独自の教育施策を多数実践しています。振興計画にその方向性を明記することで、計画が硬直化したり、拘束されるという危惧感から明記を避けました。教育立市とは、高等教育機関と地域の融合、学生・教職員と市民との一体感の醸成などが概念であり、一朝一夕には実現できませんが、深谷市をそのような地域にすべく、まちづくりを行ってまいります。

担当者が学校や職安を訪問する際、市職員が同行し協力をしていきます。

**問** ホンダの進出に伴う関連産業の市内全域の企業誘致対策について聞きたい。

**答** 進出希望企業の支援や新たな企業の掘り起こしなど、積極的に取り組んでいきたいと思っております。

**問** 降雪・積雪対策について

**答** 降雪・積雪時の除雪等の対策、計画について聞きたい。

**問** 道路については、市内を複数の区域に分割し市内近隣の建設業者と業務委託契約し除雪対策をお願いしております。公共施設につきましては、管理者を責任者として利用する市民の交通の支障をきたさないように除雪いたします。

**問** 除雪重点地区について聞きたい。

**答** 主要な幹線道路や通学路を中心に除雪を予定しております。

**問** 凍結防止剤・融雪剤等の在庫管理について聞きたい。

**答** 現在230袋を生活道路パトロール課で管理しております。

## 妊婦無料健診、更なる拡大の早期実現を望むが...

こま 五間  
こみ 子

**問** 平成19年3月にも一般質問で取り上げられたが、市としては「県に対し積極的に要望していく」ということであった。妊婦健診の重要性が叫ばれる中、どのように県との調整が進んでいるのか聞きたい。

**答** 平成20年4月からの拡大実施に向け準備が進んでいるところであり、現在の2回から5回へ拡大予定です。



**問** 「飛び込み出産」などが懸念されるが、妊婦健診の重要性も伝えているか。

**答** 市の平成18年度を受診率は99.2%でありました。経済的な理由などから、妊婦健

## 自治会加入率について

くりはら 栗原  
ゆきお 征雄

**問** 自治会加入率が市全体の平均で78.2%であるが、加入率向上に向けて、どのような対策を考えていくのか。

**答** 市と自治会が相互に協力し、深谷市自治会連合会が作成した自治会加入を促進するパンフレットを転入者に市民課の窓口で配布しております。なお、市といたしましては、これからも自治会連合会や自治会が行う加入率向上のための活動に協力してまいります。

**問** 広報や公民館日よりなどの配布物を自治会加入してなくても配布の希望者があるが、全戸配布できないか。

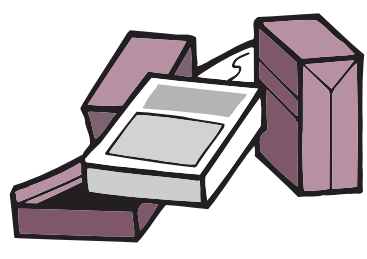
**答** 自治会の協力を得まして、自治会加入者に配布し、また、市役所や公共施設・駅・コンビニ等に常時置き、自由にお持ちできるよう補完措置を講じ、多くの市民の皆様にお届

診を受けない方もいると聞いています。母子手帳の配布の時、重要性を伝えていますが、更なるPRをしてまいります。

**雑紙類の回収が始まったが**

**問** 家庭ごみの約3割を占める紙容器等が今までは焼却されていた。それが平成19年4月より雑紙類として資源回収されるようになったが、市民に対し周知不足を感じる。今後どのように知らせっていくか。

**答** 深谷市廃棄物減量等推進審議会の答申を踏まえ、資源の有効活用を目的として、新たに平成19年4月1日より資源物として分別品目に加えました。様々な広報活動をしてまいりましたが、更に広報・公民館だよりなどでより分かりやすく伝えてまいります。





## ホームページについて

とみた まさる  
富田 勝

**問** デザインや企画などは誰がどのようにしているのか。また広告は掲載しないのか。  
**答** デザインは職員が行っています。広告掲載は平成20年度内に予定しています。  
**問** 広告料収入の見込みは。  
**答** 年間100万円ぐらいを予測しています。

**電子入札について**  
**問** 埼玉県電子入札共同システムに参加の実施計画は。  
**答** 20年4月にスケジュール等の業者説明会を実施し10月の受付準備を進めていきます。20年度中に環境を整え21年度に模擬入札の実施、22年度全面導入に向け調整いたします。  
**治水対策について**  
**問** 小前田の橋屋排水路を橋屋川に名称変更した理由は。



橋屋川

## 防災行政無線復旧の経緯は

あらい しんいち  
新井 慎一

**問** 故障の原因と復旧に至る経緯について聞きたい。  
**答** 8月30日に旧深谷市内全域で放送が流れていないことを確認し、至急修理を依頼、9月4日から運用を再開しました。8日午後10時57分頃、昼のチャイム放送が突然流れず、翌日保守業者による点検を実施、故障の原因は不明でした。翌々日機器メーカーによる検査を実施、プログラム制御の時計回路部分に不具合を発見、部品を交換しましたが、機器の不安定な状況が続きました。9月末日に至るも運用再開ができず、新しい機器の設置を急いだ方がよいとの判断に達し、11月中旬を目途に設置することとし放送を中止しました。10月に入り夕方方のチャイム放送が流れないとの苦情が殺到、9日



仙元山公園のSL(蒸気機関車)

夕方方のチャイム放送から、危機管理課職員が当番で休日も含め、手動操作により放送をしてみやりました。11月10日に新しい機器の設置が完了し試験期間を経て、19日より運用を再開しました。

## 後期高齢者医療制度について

しみず むつみ  
清水 睦

**問** 平成20年4月から75歳以上の方全員をそれまで加入していた他の保険から切り離す、世界に例を見ない制度が実施されようとしている。通常保険料は年金から天引きされる。年間18万円以下の年金受給者は市に直接納付することになる。しかし、特別な場合を除きどんなに所得が少なくても、最低1万2750円の保険料を支払わなければならない。滞納すれば短期保険証、資格証明書、医療給付の一時差し止めが行えるとなっている。このような方々が全額自己負担できるはずはなく、医療から締めだされる高齢者の医療費が急増する恐れがある。また、医療給付を現行の出来高払いから包括払い定額制にすることが検討されている。そこで保険料負担は現在の国

**S Lの保全是は**  
**問** 仙元山公園のSL(蒸気機関車)は、長年にわたり野外で展示されているため、かなり傷みが進行しているが、保全の方法を何か考えるべきではないか。  
**答** 昭和49年に当時の国鉄より貸与を受けているもので、昭和60年と平成4年に再塗装を行っています。各所に劣化が進み抜本的な修復が必要ですが、厳しい財政事情もあり慎重に検討してまいります。

## 救急医療体制の現状と課題その対応策について

かとう あつこ  
加藤 温子

**第3次救命救急センター**  
の深谷赤十字病院が臨床研修医制度・自由開業医制度等、変わった国の医療政策の影響と軽症患者の救急搬送で勤務体制の負担は重く辞めた医師は3年間で14名、47床1病棟が閉鎖となった。対応策として第2次救急医療の充実。

**問** 医師不足は市内2次救急病院も同様で、広域化を早急に検討、熊谷保健所に要望していきます。  
**問** 平日17時以降夜間診療の開設、その支援、取り組みは。  
**答** 休日急患診療は市で開設、医師会に委託運営しています。平日夜間診療は新事業で実施は厳しいです。日頃の健康管理にはかかりつけ医を持ち、心がけてほしいと思います。  
**問** 平日のこども夜間診療所の開設、その支援取り組みは。



休日急患診療所

**問** 平日17時以降夜間診療の開設、その支援、取り組みは。  
**答** 休日急患診療は市で開設、医師会に委託運営しています。平日夜間診療は新事業で実施は厳しいです。日頃の健康管理にはかかりつけ医を持ち、心がけてほしいと思います。  
**問** 平日のこども夜間診療所の開設、その支援取り組みは。

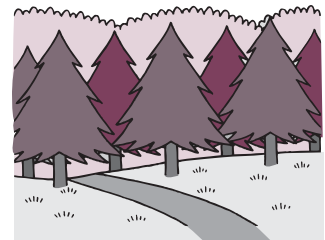
## 総合振興計画と市民の期待

たじま のぶよし  
田島 信吉

**人口減少とその対応は**  
**問** 総合振興計画では、10年後の人口を5400人余の減少と推計している。合併前の計画では、微増であった。相違した理由及び、開発事業等の後退が懸念されるが、新市のイメージ向上や魅力ある施策で対応できないか。  
**答** 推計基礎の国勢調査年次が相違し、社会動態も減少傾向が強くなりました。開発人口も検討しましたが増加要因に至らず、苦慮するなかで、よりの確な数値をとって推計しました。基本構想の施策を進めるなかで、深谷に住みたいと言えるよう市の魅力を磨いていきます。

**問** 戸戸橋(仮称)の架橋は、

**問** 戸戸橋(仮称)の架橋は、



〈議会あれこれ〉こたえ

…現在深谷市議会議員は33人です。平成19年第4回定例会において、次の一般選挙から28人にすることが決まりました。関連記事が5ページにあります。

ふかや市議会だより(第9号)

平成20年2月1日発行



## 今後注目される 深谷市行財政改革！ 市民への公開は？

江原久美子

**問** 深谷市は行財政改革大綱及び集中改革プランを策定し、行財政改革を進めている。また、今回上程された、深谷市総合振興計画では、成果指標が設定されている。これらの成果について、市民への公開は重要である。どのように行うのか？

**答** 「広報ふかや」やホームページ、市政情報コーナー等を予定しています。

**問** 公開方法として、書面などでの告知ではなく、事業仕分け等、市民参加型の方法が各自自治体で取り入れられているが、行政職員の意識改革という面からも有効と考えるが、当面は、職員が客観的な視点により評価を実施する内部評価を考えております。

## 深谷市管理のAEDの有効活用を！

**問** 今回の補正予算にて、29校の市内全小・中学校にAEDが設置される予定だが、設置場所等の詳細は？

**答** 設置場所は保健室等が妥当であると考えております。

**問** 放課後や、土日等の利用確保はどのようになっているのか？

**答** 設置目的は、学校の授業中であり、防犯上、校舎は夜間や休日はセキュリティがセットされているため、利用はできません。

**問** セタまつりや成人式など、現在深谷市主催の事業では保健師と共に貸し出ししていることだが、AEDをより有効利用するために、団体等に貸し出しを行うてはどうか？



**答** 今後検討していきたいと考えております。

## 荒川河川敷除草について

新井 清

**問** 病害虫発生や有害鳥獣による農作物への被害があり、地元農家の方が困っている。

**答** 廃棄物処理清掃に関する法律により、野焼き禁止の県条例ができ野焼き禁止となりました。しかし例外もあり、農業・林業・漁業等営むためのやむを得ない廃棄物の焼却が掲げられており、野外焼却の環境は整っています。手順として農業者を含む地域住民が主体となり、関係機関と協議し、市としては病害虫防除の観点から野外焼却する団体に対して、事前相談や協議及び届出文書、関係機関への同行、サポート等を行っていきたいと思います。

**問** 不法投棄が後を絶たず、市として苦慮しています。原因を特定することが困難なことや、夜間人通りのない時不法投棄され、美観を損ない悪臭も漂い害虫の巣にもなります。そこで不法投棄禁止の看板を立てて防止したいと思っております。



荒川河川敷（黒田地区）

**問** 荒川の管理者国交省関東整備局荒川上流河川事務所へ除草や除去を要望いたします。

**答** 荒川全体の景観をよくするため、荒川上流河川事務所と埼玉県へ要望します。今後地域の皆さんと協議し、荒川をきれいにしましょう。

**問** 河川全体の景観をよくするため、荒川上流河川事務所と埼玉県へ要望します。今後地域の皆さんと協議し、荒川をきれいにしましょう。

**問** 河川全体の景観をよくするため、荒川上流河川事務所と埼玉県へ要望します。今後地域の皆さんと協議し、荒川をきれいにしましょう。

## 魅力ある都市景観の創出を目指す

飯野 広

**問** 地方の本質的な危機は地方都市の個性喪失にあると言える。まちづくりは地方再生の出発点だと考える。最近、国指定文化財のレンガ製造施設の寄附を市で受けたが、地域の歴史資源を生かす政策としてレンガのまちづくり事業をどう生かしていくのか。仮称にぎわい通りや中山道の歩道をレンガ張りにするなど、もう一度歩いてみたい通りの創出が必要と考える。中心市街地の一部の区域に特化する等、条例の見直しも考えるべきだが。

**答** 必要があれば見直しを検討していきます。

**問** 市街地の緑化の推進の考え方だが、中央地区の区画整理事業で住宅や店舗等の移転によって樹木等の緑が失われることが予想される。アダプ

## 深谷市障害者就労サポートセンター早期構築を

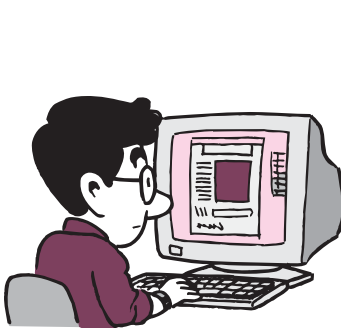
三田部恒明

**問** 重要施策である就労支援について、埼玉県での全国初となる障害者雇用サポートセンターの設置、及び、熊谷市就労支援センターのスタート等、整備が進んでいる。深谷市においても早期に就労サポートセンターを構築すべき！

**答** 就労支援については、障害者・家族・企業に最も身近な自治体で設置することが望ましく、平成20年を目標に設置準備を進めてまいります。

**問** 地域自立支援協議会の設置・開催状況について問う。

**答** 障害福祉システムの構築への中核的役割を担う協議会については、本年度大里郡市で立ち上げ現在まで2回開催。今後も関係機関との連携、総合的ネットワーク構築への協議を重ねてまいります。



## 地域要件・地域業者育成の観点からの入札制度について

**問** ①地域指定入札制度（旧町内で実施する工事について、本社が当該旧町内にある企業が参加できる）②受注件数の少ない企業に対する入札執行要領③同日落札制限実施についての見解は？

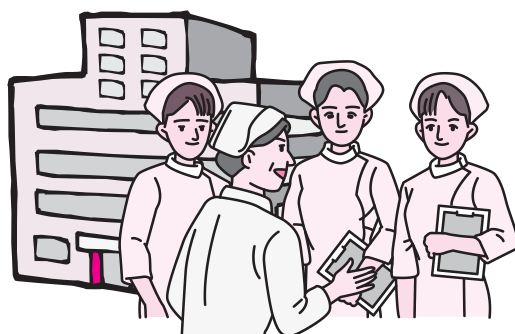
**答** 広範囲な自由競争を基本に制限付一般競争入札を原則とし、地域産業育成については、深谷市を一発注区域とし、旧市町の区別なく、業者の力に応じた規模の入札に参加できる機会の最大限確保によることを考えており、一定の業者対象要件を加える制度については現在考えておりません。今後、電子入札・総合評価方式の試行導入に取り組み、公正な入札制度構築へ研究を重ねてまいります。

## 年度末あっちこっち掘っているが余った予算は来期に

今村 三治

**問** 余った予算は、そのまま残し次にまわせないのか。前置きや言いわけ、ヘリクツはいらないので要点のみ答弁願いたい。

**答** 各自治会から多くの陳情が出ていますので、そちらをやるようにしております。



## （仮称）東都医療大学の開校1年延期について

**問** 誘致は取り消しが妥当では。我々議員はもともと約束をチャント守る大学と思ったから承認した。約束を守れないのなら承認しなかつた。

**答** 来期開校を目指し努力するのでご理解をお願いします。

**問** ハラの中は利益ありきで学生を導き大成させる考えはサラサラなかったのでは。質の高い教育を学生に提供しなければならぬのに最初からこんなザマでは。

**答** 開校したら質の高い教育を目指します。



南通り線





# 委員会から報告します

各常任委員会では付託された議案について、市当局と議員の間で次の質疑が交わされました。  
(なお、本文は各常任委員会委員長が執筆したものを編集し、掲載しております)

## 総務委員会

委員長  
みたべつねあき  
三田部恒明

審査案件  
議案第86・87・  
88号

**問** 総合振興計画基本構想冊子の公表は？

**答** 情報公開コーナー・総合支所・公民館・図書館等に置き周知を図るとともに、ホームページへの掲載、市広報で概要をお知らせしていきます。

**問** 様々な施策が来年度より展開されていくが、実施計画の作成は考えているのか？

**答** 実施計画のかわりに予算事業の実施を行政評価により進行管理し、各部課が前期基本計画を踏まえ予算要求するものです。

**問** 枠配分方式による予算編成本格導入への試行はどの段階？

**答** 19年度事業費全体で枠配分を試行、20年度一般財源枠とし補助金等依存財源は別建て。形態について試行錯誤の段階です。

**問** 本格導入後の補正予算は？

**答** 19年度総枠での試行、20年度は基本的に決算ベースでの枠配分です。補正の余地は少ないと予想しています。将来的には、各予算

枠で、部の責任において、弾力的に執行し、予算抑制については、インセンティブ（意欲）が働きやすい考慮をしてみたいです。

**問** 1億5千万円程度の財政調整基金への12月度積立は大丈夫？繰越金については本年度10%程あるが適正な額は？

**答** 急遽必要な場合、財政調整基金の取り崩しに補正予算を組みます。繰越明許も認められています。財政的には繰越金は7〜8%の範囲で標準です。

**問** 市議会議員選挙において、管理職への手当は出さない方向？

**答** 時間外勤務手当額として

ため、管理職への手当は支給できません。今後研究していきます。



## 福祉文教委員会

委員長  
かとうとしえ  
加藤 利江

審査案件  
議案第83・84・  
85・86・87・88  
号  
請願第1号

**問** 最近建設される公民館は、生涯学習センターとなっているが、公民館との違いについて聞きたい。

**答** 一般的な傾向として、公民館は小規模でも社会教育施設として認定されているものであればよいですが、生涯学習センターは、生涯学習に関する様々なものを備えた複合的な施設で、比較的規模の大きいものです。

**問** ボランティア活動についてどのように考えているのか聞きたい。

**答** 具体的な活動として、現在、社会福祉協議会の岡部支会で、「ふれあいサロン事業」を展開しています。社協としても今後、花園、川本、深谷地区にも広めていきたいです。将来的には障害のある方や子育て支援の方も巻き込んで、地域のネットワークを広げていき、そうした中で地域のボランティアを育てていければと考えています。

請願第1号

**意見** 反対意見としては、今の外国人学校は、学校教育法の中でも認められていない。また、深谷市総合振興計画基本構想の中でも位置づけられていないとの意見がありました。また、賛成意見としては、現時点で、深谷市の学校で外国人の子どもが勉強するには、言葉の問題等整備が十分ではない。その子たちが本当に学習権をきちんと得られるような助成をしているのは大事なことであるとの意見がありました。審査の結果、本請願は起立採決により不採択すべきものと決しました。

(本会議では起立採決により賛成多数で採択されました。)



## 市民環境産業委員会

委員長  
うたむらはるえ  
宇多村春恵

審査案件  
議案第82・86・  
87・88・89・96  
号  
請願第4号

**問** 市営住宅から暴力団を排除した場合、民間アパートに行くと思われるが対応は？

**答** 暴力団対策法が平成4年に実施され、賃貸借契約の中に暴力団排除の条項を盛り込む取り組みが進められております。トラブルの相談については暴力団専門関係機関への紹介があります。

**問** 深谷市国土利用計画を定める中で企業誘致を積極的にやっていますか？

**答** 産業誘導エリアを設けて、企業誘致担当を併任だが、3名にし、積極的にやっています。

**問** 川本地区の高品質堆肥製造施設の修繕は年間1億円近いが思い切ったことをする必要があるのでは？

**答** 取り壊しに3億円、起債残1億5千万円、補助金返還が3億円程度であり、使用料の値上げ等の話し合いをしてみたいです。

**問** パティオの利用状況は？  
**答** おおむね25万人程度で毎年推移しております。

**問** 駅舎1階トイレの便器交換修繕について聞きたい。

**答** 平成8年に竣工した頃は和式が主流でしたが、現在は洋式が主流のため、一部洋式への修繕です。

**問** 老人保健と後期高齢者医療との違いについて聞きたい。

**答** 運営主体が市町村から県の広域連合となります。また、保険料が負担なしから均等割、所得割により個人が支払うようになります。

請願第4号

**意見** クレジット被害に遭われる方が最近非常に多くクレジット会社の責任を明確にして法的整備しようということ被害の減少のためにも望むところで賛成である。

本請願は採択すべきと考えます。



## 建設委員会

委員長  
しばさきしげお  
柴崎 重雄

審査案件  
議案第86・87・  
88・90・91・92・  
93・94号

**問** 道路づくりには、できるだけ安全な道路づくりが重要であり15分アクセスにこだわる理由は？

**答** 新市の一体感の醸成と地域の均衡ある発展のために15分程度で地域間の移動を可能とする趣旨であります。今後の個別計画の中で路線等を具体的にしていきます。なお、交通安全には十分配慮していきます。

**問** 中心市街地の活性化のため、事業の立ち上げには、行政だけでは難しいことから、市民へのコンセンサス、団体への声掛け、全員参加型がキーワードであり、トップダウンだけではなくボトムアップも必要ではないか？

**答** そうした手法も十分に考え合わせながら、色々なまちづくりを考えていきます。そのため都市基盤整備を進めるとともに、業務核都市にふさわしい商業・文化・情報・サービスや業務等の都市機能の集積を進めていきます。

**問** 花園処理施設維持管理の内容

について聞きたい。

**答** 県道花園・本庄線の拡幅整備が行われており、その拡幅箇所の中継ポンプがあるため、県から道路敷の外へ中継ポンプ制御盤を移設する依頼がありました。なお工事は集落排水課が執行し、全額県が工事費を負担します。市の会計処理は、県からの歳入とし雑入で処理します。

**問** 浄水場等警備委託業務の内容について聞きたい。

**答** 防犯システムにより浄水場内に警報機器を設置し、赤外線センサーにより侵入異常を受信した時に警備会社による巡回点検を行う業務となっています。





